

G・B・A

～梶原グルメでバスらせ案～

もくじ

- 1 梶原町の課題
- 2 その根本的理由
- 3 課題の解決策
- 4 詳細
- 5 仮説
- 6 まとめ



梶原町の課題①

田畑が荒らされている!!

なぜ田畑が荒らされているの?

シカやイノシシなどの多くの動物が自分のえさを求めて農家の方が作った野菜や果物を食べているから

↓

野性動物にとって住みやすい環境が整っている

梶原町の課題②

農家の方が悲しい
売り物にならなくなる
田畑を耕したりもう一度立て直すための費用と時間と労力がかかる

↓

農家さんが減る

解決策は?

田畑が荒らされる原因となっている野性動物の数を減らすこと!

でも...

森林をなくすと環境への悪影響や、梶原町の良さがなくなる

そこで...

野性動物をジビエ料理に

田畑を荒らす野性動物を捕まえて加工し、ジビエ料理として販売する

私たちが作りました

どうしたらジビエ料理をわざわざ食べにきてくれるのか・・・?

1 梶原のジビエ×フレンチ

梶原の農家さんが作ってくれた野菜とジビエを融合した全く新しいフレンチ料理を作り、コースとして売り出す

SNSでも発信してもらえそうなおしゃれなコースにすることで、若者の関心をひく

YUSUHARA NATURAL DISH

～梶原天然料理～

コンセプトは・・・

どこにも真似できない梶原だけの味を!!

〈YUSUHARA NATURAL DISH コース〉 ¥3600

- 1 トマトとエビのタルティーヌ
- 2 新玉ねぎのポタージュ
- 3 天然真鯛のポワネ
- 4 トマトソルベ
- 5 ジビエ料理
- 6 キャロットケーキ
- 7 ゆずクッキー

YUSUHARA NATURAL DISHを全国にPRするためには・・・

2 梶原で祭りを開催したり、全国のフェスや祭りでPRする

都市圏のシェフや企業に目をつけてもらう

梶原町の人とのつながりが深まるだけでなく、全国の人とも交流が深まるかも

3 梶原にある91%の森林を生かして木の食器や家具を使ったレストラン

食器や家具を買いたくなったり、家を建てたくなったりする

↓

移住する人が増えたり、梶原に興味を持ってくれる人が増える

地域活性化の例

〈和歌山県の古座川町〉
町域の7割ほどを山林地帯が占める。
古来より良質の材木を生産していたが近年林業などが衰退。山は荒れ、食料を求めてシカが人里へ下るようになった。野生動物による農作物被害は年々増加し、年間シカ約1,100頭、イノシシ約300頭が捕獲され、そのほとんどが活用される事なく廃棄処分されていた。深刻な有害鳥獣被害というのは、作物だけでなく、農家の意欲さえも奪ってゆく。

これに危機感を抱いていたある人がこんなことを言いました。
「シカやイノシシを資源に、町おこしができないだろうか」
男は、地域を悩ます「厄介者」の鳥獣たちをジビエとして食資源にし、地域の興隆に繋がりたいと考えた。かくして2014年12月、「古座川ジビエ振興協議会」が発足した。そうして地域創生が実現した。

課題解決に向けての仮説

- ジビエを地域の重要な地域資源と位置付けて定住につなげ、地元暮らし続けることができる仕組みづくりにより梶原町の活性化を目指す。
- ジビエ料理と梶原にしかない自然を結び付けて全国に発信し、たくさんの人に興味を持ってもらう。

この取り組みによって人口増加を図る。
地域の環境を守ると同時に私たちの命を育てる食材になる。

参考文献

雲の上の町ゆすはら 観光情報
〈http://www.town.yusuhara.kochi.jp/kanko/model/〉 (2020年7月1日)

雲の上の町ゆすはら
〈http://www.town.yusuhara.kochi.jp/〉 (2020年7月1日)